



かづの高校生広報室の 高校生見聞録



地域の良さを伝える 中学生が観光客をガイド

10月6日に八幡平の後生掛と大沼で八幡平中学校の生徒が観光客にボランティアガイドを行いました。ちょうど紅葉が見ごろを迎え、一面が黄色や赤に染まり美しい景色となっていました。

訪れた観光客は、紙芝居を交えた案内に笑顔をこぼしたり、生徒の説明を真剣に聞いて相づちを打ったりしながら、鹿角の秋を堪能しました。

健康なからだづくり かづのタートルマラソン

第20回かづのタートルマラソン大会が10月8日、総合運動公園で開催されました。

タートルマラソンは、順位や記録を競うものではなく、健康のために歩いたり走ったりすることを趣旨とした大会です。

大会では5キロ、3キロ、1キロの3コースが用意されていて、参加者はそれぞれ自分の体力にあわせてゴールを目指し、爽やかな汗を流しました。

夏場の練習の成果を発揮 沿道からは大きな声援

10月13日・14日、全国ジュニアサマーノルディックスキー大会兼鹿角サマージャンプ・コンバインド大会が開催されました。

市内外から集まった多くの選手は、本格的なスキーシーズンを前に夏場の練習の成果を発揮していました。

13日の花輪商店街をレース会場としたローラースキーのプリント競技では、アーケード街を力強く走り抜ける選手に、沿道から大きな声援が送られていました。



百歳長寿を祝う 奥村三太郎さん

奥村三太郎さん（大正7年花輪生まれ）が9月28日に満100歳の誕生日を迎えたことから、顕彰状と祝い金を贈り長寿を祝いました。

奥村さんは中学校卒業後、尾去沢鉱山に勤務、4人の息子に恵まれ、現在は介護医療院で週2回体を動かしながら、自分の生活リズムを保って暮らしています。

甘いものが大好きで、中でもプリンが好きだという奥村さんの趣味はテレビ観賞。大相撲や甲子園の観戦を楽しみにしているそうです。



カフェには鹿角の食材をふんだんに使ったメニューがあり、私たちはスイーツをいただきました。カシスソフトはさっぱりして、何個でも食べられそうなくらいおいしく、パフェはソフトとチーズケーキの相性が抜群でした。

市日スペースには、「拉麺 大湯縁ヶ輪軒」が新店舗としてオープン時にはなかったのですが、要望が多かったということで、市日の開設日以外の日に営業しているそうです。

また、広場から少し離れたところにピオトピアエリアがあり、道の駅の中にいながら自然を楽しむことができます。皆さんも朝夕の散歩やジョギングコースに利用してみるのはいかがでしょうか。もしかすると貴重な植物や生き物たちに出会えるかもしれませんね。

浅利駅長さんからは、さまざまなお話を伺いました。鹿角のことが大好きで、多くの人に鹿角をもっと知ってもらいたいという熱い思いが伝わってきました。そんな鹿角愛が皆さん詰まった道の駅おゆが地元の皆さんのふれあいの場となり、もっとたくさんの人に愛される場所になってほしいと思います。

今後、イベントもたくさん開催されるということなので、皆さんもぜひ足を運んでください。

政策企画課 総合戦略室
☎ 30・0201

浅利駅長さん、ありがとうございました！



風音 たばた 浅利駅長 ぼたけん かばね 姓 みい



↑ 拉麺 大湯縁ヶ輪軒メニュー
↑ 地元食材を使った
カフェメニュー
↑ 何個でも食べられそうな、
カシスソフト



みんなで美味しく頂きました！